

# アタマジラミ

区内でも発生しています!

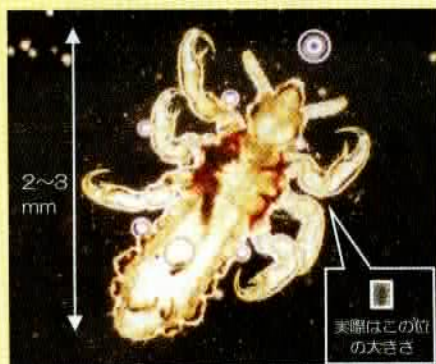
# はこんな虫

アタマジラミという虫をご存知でしょうか?この虫はその名のとおり頭髪に生息する小さな虫で、頭皮から血を吸って生きています。「シラミ」というと過去の話と思いがちですが、アタマジラミに関する相談は目黒区においても断続的に寄せられており、特に保育所や小学校で多く発生しています。

身近な問題であるアタマジラミについて正しい知識を身につけましょう。

## 特徴

- ・アタマジラミは人の頭髪に生息し、頭皮から吸血してかゆみを引き起こします。
- ・頭と頭の接触や、頭髪に触れたものを共用することで人から人へうつることがあります。
- ・アタマジラミの発生は不潔、不衛生とは無関係です。
- ・子どもに多く見られ、保育所や小学校で集団発生することがあります。
- ・アタマジラミから病気がうつることはありません。



アタマジラミ(成虫)

アタマジラミは卵→幼虫→成虫の順に成長します。成虫は1ヶ月程度生き、一生の間に50~150個の卵を産みます。

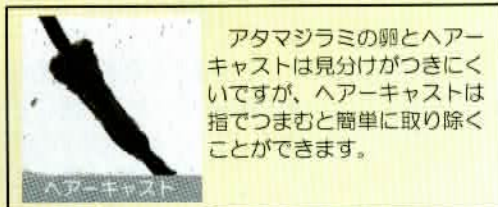
羽はなく、飛ぶことはもちろん跳ねることもありません。人の体から離れると7~72時間しか生きられません。



アタマジラミの卵と幼虫

卵は髪にしっかりと付着しているため、簡単には取り除けません。耳の周囲やえりあしにかけて多く付着しています。

ヘアークラストや皮脂の間違えやすいので注意してください。



アタマジラミの卵とヘアークラストは見分けが付きにくいですが、ヘアークラストは指でつまむと簡単に取り除くことができます。

## コロモジラミとケジラミ

コロモジラミやケジラミはアタマジラミと似ていますが、生息場所や形態が異なる別の種類のシラミです。

ケジラミは陰毛などに生息し主に性行為でうつります。

コロモジラミはアタマジラミによく似ていますが、下着などの衣類に生息します。

## アタマジラミの駆除方法

### ・毎日洗髪する

成虫や幼虫は普通のシャンプーで髪の根元(頭皮)から毛先まで丁寧に洗髪すれば洗い流せます。卵は取り除くことはできませんが、卵は一週間程度で幼虫になるので、毎日洗髪をしていればアタマジラミを駆除できます。念のため、10日間毎日洗髪を行いましょう。※子ども自身による洗髪では洗い方が不十分になりやすいため、大人が洗髪してあげましょう。

### ・髪をクシでとく

専用のスキグシ(すきくし、梳き櫛)を用いて髪をとかすと卵、幼虫、成虫を取り除くことができます。髪の根元から毛先に向かってとくすとアタマジラミを発見・除去しやすくなります。スキグシがない場合にはできるだけ目の細かいクシで代用しましょう。※髪をとかす際に使用したスキグシや衣類は洗淨(洗濯)してください。

### ・身の回りのものの共用を避ける

アタマジラミは頭髪に触れたものから他の人へうつることがあります。クシ、タオル、帽子、衣類、シーツ、枕カバー等頭髪に触れるものは専用とし、共用は避けてください。また、これらのものは続けて使用せず、洗えるものは毎日洗って使用しましょう。

### ・その他

シラミ駆除医薬品(有効成分としてフェントリンを含むもの)を使用する。  
髪を短くする。など